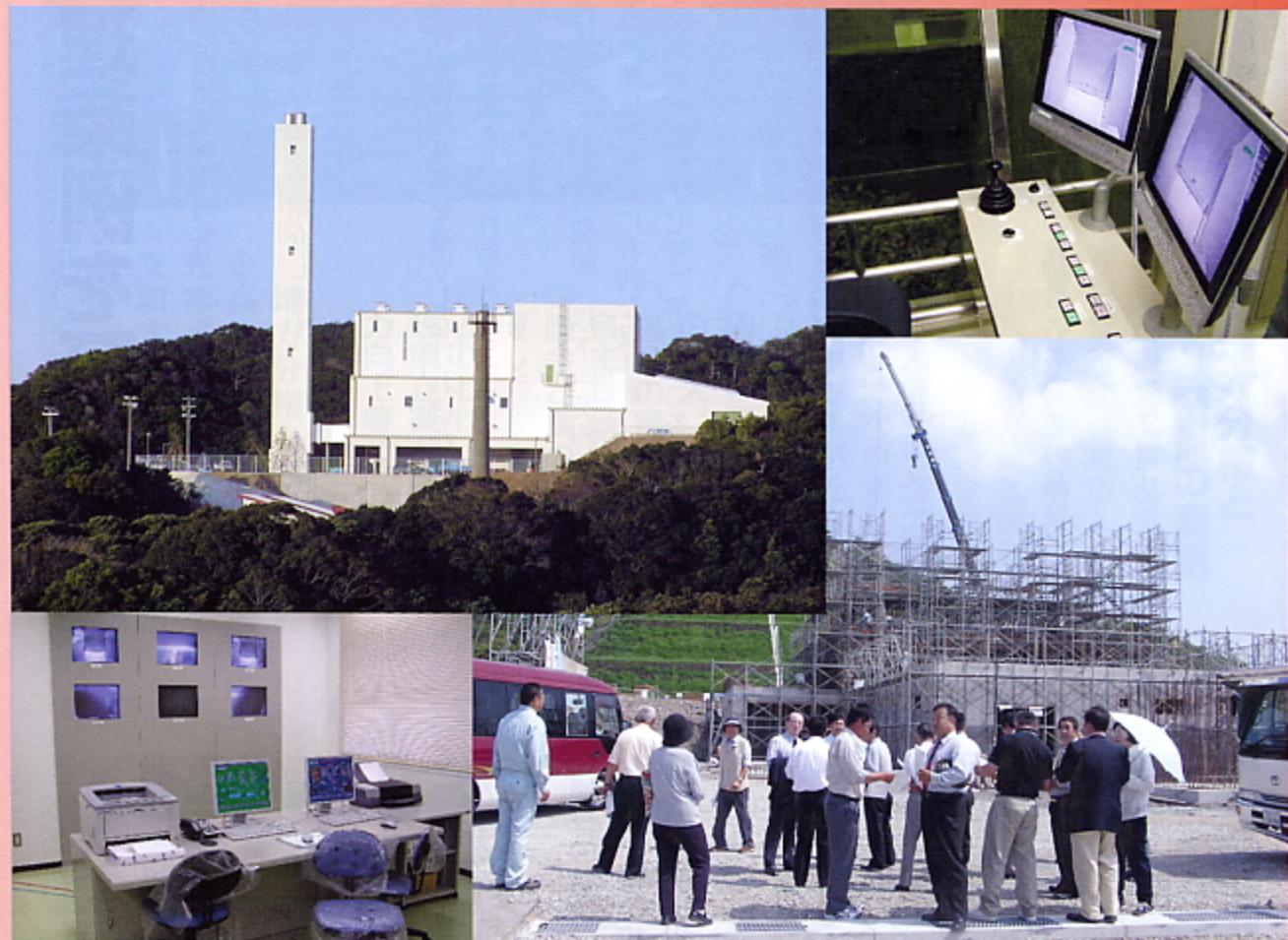


くしもと

第2号 2006年3月

議会だより



2月より試験操業が始まった「宝島クリーンセンター」

昨年全議員で建設現場を視察に行きました。

誌面紹介

◆ 9月議会～12月議会トピックス	P 2 ~ P 3
◆ 決算審査特別委員会報告	P 4
◆ 常任委員会視察報告	P 5 ~ P 7
◆ 一般質問	P 8 ~ P 13
◆ 特別委員会報告	P 14
◆ 串本町議会政務調査費の交付に関する条例	P 15
◆ 議会の動き・編集後記	P 16

産業建設常任委員会視察報告



宇久町の風力発電所

②五島列島に位置する過疎の宇久町、宇久町、小値賀町で、地域の生き残りをかけた観光、農業、漁業の振興策を視察。

二、宇久町、小値賀町



小値賀町の堆肥化センター

アワビの種苗センター

両町は、人口三千五百人足らずの五島列島の北に位置する過疎化に苦しむ離島であるが、宇久町は観光事業を中心とし、一方、小値賀町は第一次産業を施策の中心に据えた、農業担い手育成事業、担い手育成のための公社の設立、種

地政課視察について、参加された委員の見解を総括し、ここに報告する。

今回の視察の大きな目的は①長崎大学地域循環研究所を訪問し、循環型有機農業、地産地消、地場産給食等の循環型社会の構築に向けた見聞を広げる。

②五島列島に位置する過疎の宇久町、小値賀町で、地域の生き残りをかけた観光、農業、漁業の振興策を視察。



この研究所が全面的にサボートしている福岡県椎田町の取り組みについて、し尿液肥料化事業と、この液肥で作られた米や野菜を学校給食に利用しているビデオを見ながら説明を受ける。



小値賀町のアワビ種苗センター

宇久町のアワビ種苗センター

地域の生ごみ残りをかけた離島の町を視察

一、長崎大学

地域循環研究所

産業建設常任委員会の長崎県行政視察について、参加された委員の見解を総括し、ここに報告する。

今回の視察の大きな目的は①長崎大学地域循環研究所を訪問し、循環型有機農業、地産地消、地場産給食等の循環型社会の構築に向けた見聞を広げる。

②五島列島に位置する過疎の宇久町、小値賀町で、地域の生き残りをかけた観光、農業、漁業の振興策を視察。

から苗を作る種苗センター、たい肥化センター、田畑にスプリンクラーの設備など、いつも農業専業者を受け入れる体制にあった。

両町に相違はあるが、それぞれに施策を展開し、そして共通に厳しい現状を抱えながらも試行錯誤し、がんばっている様子がありありと感じられた。

最後に、どの町も住民の暮らしを守り、地域を活性化させることに頭を悩まし、がんばっている。私達もがんばらなければ。それを再認識したくの声を待っています。

厚生常任委員会視察報告

視察の目的は、現在、串本町でも重要な課題となつてゐる、①病院問題、②高齢者介護問題、③ごみ処理問題、の三つの問題解決のために、これらの方へ先進地として知られる山形県長井市の実態調査を行いました。(日程)十一月二十日から二十二日

長井市レイインボープランの実態調査

早朝の市民のごみ出し現場を見学。長井市では生ごみ専用の水切りバケツを使用。水切りバケツを収集場所まで持つて行き、設置されたプラスチック容器へ投入していた。生ごみ収集は週二回実施。収集箇所は二百二十七ヶ所。収集人口は一万四千人余り、約四千八百世帯。年間約千二百トンの生ごみを回収して、年間六百トンのたい肥をつくっている。生ごみを分別するこ

とによって全体の可燃ごみ量が減少し、可燃ごみ収集は三百九十九億円、病床総数五百二十床)を中心とした四病院をサテライト方式とした医療体制に取り組んだ。二市二町の人口は九万五千人余り。基循環する)によつて、地域全体のコミュニティの和を目指している。

レイインボープランは、市民で構成された推進協議会六十九名を中心として、多くの住民の協力の上に成り立つている。協議会会長の菅野さんの話では、長井市は一流の田舎を目指して、二十年先、三十年先の長井市の子供たちが自分の町に誇りを持てる町にするため、今、大人ががんばつ

ているとのことでした。

レインボープランは、市民で構成された推進協議会六十九名を中心として、多くの住民の協力の上に成り立つている。協議会会長の菅野さんの話では、長井市は一流の田舎を目指して、二十年先、三十年先の長井市の子供たちが自分の町に誇りを持てる町にするため、今、大人ががんばつて

サテライト方式 病院の視察

平成十二年に、二市二町の四病院の医師不足、各病院の赤字経営の解消のため、広域

民営化され、二市二町の医師不足、各病院の赤字経営の解消のため、広域の赤字決算。病院組合で、分担率に対しても各自治体が一般会計より負担している実態。

民営介護施設 「さくら」の視察

ここは、認知症高齢者のグループホーム。二十年に設立。現在、二棟で十八名の入居者。

研修の成果を十分に活かすように委員会において検討する所存です。町民の皆様の多くの声を待っています。



長井市の生ごみ収集容器

病院○介護○ごみ処理

で病院組合を設立。基幹病院

(公立置賜総合病院:事業費三百九十億円、病床総数五百二十床)を中心とした四病院をサテライト方式とした医療体制に取り組んだ。二市二町

の人口は九万五千人余り。基幹病院まで四病院とも十二kmから十五kmぐらいの範囲。サテライト病院の一つである公

立置賜長井病院での研修では、当初設立の理念であつた医師不足、診療科の充実については当

は、五年経過した現在では当初の目的とはほど遠い内容であることがわかつた。基幹病院の方も、十六年度は七億円の赤字決算。病院組合で、分担率に対しても各自治体が一般会計より負担している実態。

医師も全国募集している。長の話がありました。

と安い入居料のため、長期入居者が多いとのこと。経営理念として、安い入居料で充実した介護を目指し、九名の入居者に八名の職員がマンツーマンでがんばつて

いる。その分、経営は苦しむが、赤字ではない、との社員でがんばつて

いた。その分、経営は苦しむが、赤字ではない、との社員でがんばつて

いっぽん質問

住宅貸付会計の改善を

質問 旧古座町の住宅貸付会計が不認定になつたことをどう受け止めているのか。

町長 住民に理解いただける会計に改善できるよう、今部を紹介します。

私は九月議会で五項目、十二月議会でも五項目の質問をしました。その中から十二月議会でのやりとりの一

課長 先月、郵政公社と古座の実情を話し、繰上償還について協議の結果、償還して下さいという話になつた。

仲江 孝丸



【解説】旧古座町では、住民が住宅貸付事業の貸付金を途中で一括返済した場合、それ以降の利息分は入らなくなる一方で、国には一括返済（繰上償還）が認められて来なかつたため、貸付時の計画どおり、入らなくなつた利息分も上償還の処理と過払いとなつた。今後、過去に遡つての繰上償還の処理と過払いとなつてある利息分の返還を国と協議していく必要があります。

田並最終処分場の協定書について

村上 修



田並区は、ゴミ処理に関して串本町に対して多分の協力をてきていているが、この支払はどのようになつていてるの

田並区は、ゴミ処理に関して串本町に対し、松原町長は、十六年度の五千万円について支払いするという確約をいたしました。十七年度分については保留をしてい

嵩上げをした分の残容量は一万m³と言われています。以前は、年間埋立量は約二千m³ほどであり、あと五年間で満杯になると言わっていましたが、最近のごみ分別によつて埋立量は年間九百~一千m³に減り、あと十年ぐらいはもうであろうということです。

十一月一日に三課の設置式典が行われた



本前県会議員が……。

田嶋前町長、加藤元古座町長、現職の前芝県会議員が招待されていないので、どうしてか町長に質問をいたしましたが、回答に立つたのは総務課長であります。非常に残念なことであります。町長の度量が計られます。今後、反省していただきたい。

いっぽん質問

行財政改革

結城 力

群馬県太田市は、行財政改革の先進自治体です。その太田市では各課の業務、事務事業の中から任意の一つ選び、その目標を数値で明示し、年間目標として市民に公開しています。

例えば、保険年金課では窓口来訪者から声をかけられる前に、職員から挨拶を100%行う。都市建設課では市民からの苦情に対する回答時間を48時間以内にするとか、各課でいろいろな目標を掲げています。年度末には実績や達成状況を公表します。

日常業務の中で、仕事へのやる気や目的意識を醸成する有効な方法です。行財政改革は職員の意識改革なくしては実現できません。

町長の答弁は「検討する」でした。是非、実現させたいものです。

太田市の課長さん達が「職員が変わればまちは変わる」という本を発行しています。

群馬県太田市のHPにアクセスしてみて下さい。

（自動体外式除細動機動換器）
AEDが人が集まる公共の施設など様々な場所に置き、突然死を防ぐリポートの必要性、医療の地域格差の是正の取り組みについて。

議会放映について（ZTV・インターネット）
答弁 実現は可能（ZTVの5チャンネルを利用する）。

質問 漁獲高のUFP（実験浮き魚礁の設置）について。
答弁 効果はあるが、漁業者の調整が必要である。

その他8項目を質問しました

質問 学校給食（食育基本法）について。
答弁 現場保護者、地域の意見を聞いて検討する。

質問 学区制の廃止（子供の限りない可能性を引き出せる環境作り）について。
答弁 食育を進めていく上で学校給食は中核的な役割を担う。

質問 教育現場

いっぽん質問

九月、十二月定例議会での一般質問の要旨
行政視察のあり方

質問 生ゴミ処理の方向性が決まっていない段階で議長や、特別委員長に同行するということは、業者との癒着が疑われ、行政不信を招く行為につながると考えられないのでしょうか。

町長 私は、癒着につながるとは認識していません。

防災について

質問 防災タワーの設置が決まりましたが、避難路が非常に重要だと思いますがどうでしょうか。

町長 地元住民の理解が得られれば建設課と協議を致しまして、道路の改良を検討していく必要があるかと考

えております。

九月、十二月定例議会での一般質問の要旨
行政視察のあり方

質問 生ゴミ処理の方向性が決まっていない段階で議長や、特別委員長に同行するということは、業者との癒着が疑われ、行政不信を招く行為につながると考えられないのでしょうか。

町長 私は、癒着につながるとは認識していません。

取り組みについて
スポーツイベントへの

渡田 勝裕

町長 ジュニアの底上げという観点から取り組んでいきたいなと思います。

紙面の制約のため、主だったものを抜粋致しました。

九月定例会での一般質問の内容です。
まず、行財政改革の取組みについて、機構改革として経済観光課を三分割して観光課と水産課を独立させた意図、今後の取り組みなどについて質問しました。

答弁として、我が町にとっては基幹となる観光、水産を取り扱う課を、まず機能的で効率的な組織として機能させるため、来年度まで待たずに早急に整理したとの内容でした。

しかし、「意気込みが先走っているが……」と町長の答弁に

あるように、大まかな目標値（水産業で水揚げを倍にするなど）はあるものの、具体的な施策や具体的な目標数値についてはまだ、見えない部分が多かつた。

最後に、行政改革を取り組むに当っては、まず役場職員の意識改革から始めるべきではないかと趣言いたしました。



いっぽん質問

十二月議会一般質問「行政視察の成果を生かそう」では、生ごみ堆肥化で循環型の町づくりを成功させている山形県長井市の取り組みと、その基本理念をレンボープラン（生ごみ資源化事業）推進協議会長・菅野芳秀氏の話を中心に紹介しました。

生ごみは、ごみ処理だけの発想だとマイナスから始まつてゼロで終わる。資源として暮らしを豊かにする生ごみが、という前向きな発想から始めると夢が生まれ、それが町づくりのエネルギーになる。

今、この取り組みは、山形県のエコエリア構想へと発展している。串本町で、ぜひ関西のモデルをつくってほしいとの話でした。

観光立町、環境立町を目指して、この視察の成果をぜひ町づくりに生かしてほしい。

町長答弁 方向性として、これはすばらしい発想。生ごみをごみではなく、資源として捉える、そこにポイントがあるので、前向きに進めたい。

質問 合併により、水道企業団の解散で自前で水を供給できる条件ができた。低い有収率の改善や人員配置の見直し等、企業努力を尽くし、給水原価を適正にすべき。その上で、基本水量設定の当否や料金通増方式の見直し等、企業努力を尽くしてよいという旧厚生省の通達に沿った扱い。以上、三点の実施を求める。

答弁 現在の七段階区分をもつと細分化して、子育て世帯にやさしい保育料となるよう研究しているところ。多子減免と所得変動への対応については他町村の状況もみて検討したい。

清水 和子

長井市は田舎ながら、多くの関係者が循環型社会の理念を求めて訪れる。松下政経塾女子大学も、ここを拠点に活動している。課題を持った修学旅行も多い。

この間、二回の定例会における一般質問で、私は町長の政治姿勢を質すとともに、新町が住民の暮らしを少しでも守る立場で行政を進めるよう求めました。

公共料金に関する質問についてのみ報告します。

質問 子育て支援を重視していただきたい。そのためには当面、①保育料の階層別の区分を国基準でなく細分化して保育料の適正化②二人以上預ける場合の多子減免は保育料の高い子供の減免。③保育料決定は前年度課税額によっているが、その年に著しい所得の減少がある場合、負担区分を変更してよいという旧厚生省の通達に沿った扱い。以上、条例改正の際にもいろんな議論があつた。一定の期間を踏まえて検討する。

答弁 条例改正の際にもいる検討など、料金体系の抜本的見直しで水道料金の軽減を図るべき。

最後に、行政改革を取り組むに当っては、まず役場職員の意識改革から始めるべきでした。

保育料について

行政・住民・企業の協働

このシステムは地域住民・地域企業・地域行政が協働することが目的です。

藤田 勝彦

いっぽん質問

一般質問の意味とは何なのか。
私も町民の一人として、また、
その人たちの代表として皆様
の意見を町長、課長にお聞き
すること、それが一般質問で
あり、私の仕事だと感じてお
ります。

九月、十二月と質問させて
いただきました。



A black and white portrait photograph of a middle-aged man with short, light-colored hair. He is wearing a dark suit jacket over a white shirt and a dark, patterned tie. The photo is set against a plain, light-colored background.

椿谷 飄

そんな若者もたくさんおられるが、今後、解決しなければいけない一番の問題だと思います。

町職員全員の力も合わせ、解決していただきたい。それには、私たち全議員の協力、また、町民一丸となって手助け協力すること、それは言うまでもない。

全員でがんばろう。



皆さん本当によく勉強され答弁されているのを理解させていただきました。ただ、まだ大変大きな課題、解決しなければならないことも山積されております。

今後の課題で一番の問題点は串本町の高齢化、少子化、活性化だと思います。串本町



A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

角 將範

①新串本町における保育料
金について

⑤徹底した情報開示に向けて
町の予算書、決算書を町民に
も配布（有料）しては
て
③職員の意識改革について
④各種補助金の見直しについて

上用講文

について
情報政策課を中心として、
コンピューター化の本來の目
的である経費の削減と住民サ
ービスの向上を図るため、基
本構想の構築を進めるべきでは
情報政策課長より、このこと
について早急に基本構想の策
定を行う検討をするとの答弁
がありました。

③選挙の投票事務、開票作業
を民間（町民）に委託して、
経費の削減と町民所得の向上
に役立ててはどうか。

十一月議会

について
情報政策課を中心として、
コンピューター化の本來の目
的である経費の削減と住民サ
ービスの向上を図るために、基
本構想の構築を進めるべきでは
情報政策課長より、このこと
について早急に基本構想の策
定を行う検討をするとの答弁
がありました。

③選挙の投票事務、開票作業
を民間（町民）に委託して、
経費の削減と町民所得の向上
に役立ててはどうか。

・ いっぽん質問

十二月の一般質問に臨みました。
質問 田並区の埋め立て処分場への今までの経緯と今後の取り組みについてあります。

答弁 田並区との協定書・契約書というものを非常に重く受けとめつつ、今後も今までの処分場を利用させていただけるようなお話し合いをしていくということを含め、田並の皆様にご理解いただけたらと。





A black and white photograph showing the exterior of a modern, multi-story city hall building with large windows and a flat roof. The building is surrounded by trees and some lower-level structures.

課長 維持費は多少増えた
いるが。
質問 その金額で有利な起債
を借りれば新庁舎が建設で
きるのでないか。
町長 建設費や二次合併、駐
車場など、諸々の問題を解
決しながら取り組んでいか
なければならぬし、と前向
きな回答が得られましたこ
とをここに報告します。

防災対策について

町内小・中学校の体育館等の避難所としての指定状況と、保存食、毛布等の確保は十分か。

福祉バスの運行について

以前、町長の後援会ニユースの中に福祉バス運行に関することがありました。特に高齢の方々が心待ちしている話によく聞きますが、今後の見通しはどうなっているのか。





A black and white portrait of Toshiyuki Terada, a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie. The photo is set within a circular frame.

天然石けん洗剤の普及について

議会の動き

« 本会議 »

- ・9月20日～29日 第2回定例会
- ・11月25日 第3回臨時会
- ・12月14日～22日 第3回定例会



« 委員会 »

【議会運営委員会】

- ・9月13日 第2回定例会の運営について
- ・12月7日 第3回定例会の運営について
- ・12月21日 "

【特別委員会】

- ・9月1日 循環環境推進調査特別委員会
- ・9月5日 行財政改革特別委員会
- ・10月13日～28日 決算審査特別委員会
- ・11月25日 循環環境推進調査特別委員会



【常任委員会】

- ・9月8日 産業建設常任委員会
- ・9月12日 総務常任委員会
- ・10月3日 産業建設常任委員会
- ・10月5日 厚生常任委員会
- ・10月11日 総務常任委員会
- ・11月4日 産業建設常任委員会
- ・11月9日 総務常任委員会
- ・11月28日 総務常任委員会
- ・11月28日 厚生常任委員会
- ・11月29日 産業建設常任委員会

« 委員会研修 » ※内容別ページに掲載。

- | | | |
|-------------|--------------------------------|-----|
| ・10月17日 | 循環環境推進調査特別委員会県外研修(滋賀県甲賀市) | P14 |
| ・11月14日～16日 | 産業建設常任委員会県外研修(長崎県長崎市、小値賀町、宇久町) | P7 |
| ・11月20日～22日 | 厚生常任委員会県外研修(山形県長井市) | P6 |
| ・11月20日～22日 | 総務常任委員会県外研修(鹿児島県屋久町、上屋久町) | P5 |

議長 公務日誌 (H17年9月～12月)



9	2日 東牟婁郡町村議會議長会(新宮市)	19日 木の川トンネル貫通式(那智勝浦町)
月	12日 串本町水産振興会総会(串本町内)	23日 第49回町村議會議長全国大会(東京都)
10	4日 国民要求実現実行委員会首長交渉に同席(役場本庁)	24日 "
月	20日 第1回串本町病院問題検討委員会(文化センター)	25日 串本町開発公社理事会(役場本庁)
29日	第4回串本サンセットマラソン開会式、スターー他(瀬戸内)	第3回串本町病院問題検討委員会(串本町商工会)
4日	愛知県美津町議会行政視察に来庁(役場古座分庁舎)	26日 第6回串本グランドゴルフ交歓大会(串本町内)
11	第2回串本町病院問題検討委員会(役場古座分庁舎)	27日 "
月	9日 火災予防パレード(和深～田原)	27日 古座ふるさとフェア(役場古座分庁舎)
11	11日 エルトカールル号遭難115周年追悼式典、トルコ友好記念事業(串本町内)	4日 第29回防犯少年県道大会(町立体育館)
月	12日 "	5日 新宮周辺広域市町村圏事務組合議会(新宮市)
13日	町民大運動会(サン・ナンタンランド)	15日 第4回串本町病院問題検討委員会(文化センター)
16日	和歌山県町村議會議長会臨時総会(和歌山市)	20日 串本町健康づくり推進協議会(串本町内)



梅野 水口 橋爪 結城 濱田 伸江
光見 崇 和雄 力 勝裕 孝丸
編集委員

手探りで始まった創刊号と
違い、ある程度の段取りが分
かってきたので、各委員の役
割分担もスムーズに決まりま
した。原稿も、常任委員会は
委員長に、一般質問は本人に、
字数だけを指定して内容を任
せて、なるべくそのまま載せ
るようにしました。
まだまだ不十分な点もあり
ますが、皆さんのご批判を仰
ぎながら、読みよい誌面づく
りに心がけてまいります。